理科教育のこれまでとこれから

上余白　30mm

（題名：16ポイント）

近年の研究動向を中心として

（副題：14ポイント）

○群馬一郎1，前橋花子2

左余白

25mm

右余白

25mm

Ichiro GUNMA，Hanako MAEBASHI

（氏名・所属：10.5ポイント）

1群馬大学，2前橋市立広瀬川小学校

（3～5語）

【キ－ワード】　学習指導要領，目的・目標論，学習指導論，学習評価論

標題と本文は１行空けてください。

**１　目　的**

　これまでの理科教育は，・・・。

利根川（2018）は・・・・・と述べている。

・・・・・・・・・・・・・・・・

本文は10.5ポイントの２段組としてください。

１行当たりの語数と行数は著者で決めて下さい。

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

**２　方　法**

（１）収集する文献の範囲

　収集する文献の範囲は・・・・・・。・・・を表１に示す。

表１　・・・・・・・・・

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

（２）分析の視点

　それぞれの・・・・・・・・。

１）目的・目標論

　・・・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・。

２）学習指導論

・・・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・。

**３　結　果**

まず，・・・・・・・・・・・・・・・・。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・。

これらの・・・・・・を図１に示す。

下余白　30mm

図１　・・・・・・・・・

これらの結果より，・・・・・・であった。

**４　考　察**

萩原（2015）によると・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・

**５　まとめ**

　本研究では・・・・・・・・が明らかになった。

・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・・・・

**引用文献**

萩原朔次郎（2015）「理科教育の歴史」『理科教育学研究』第56巻，第1号，1-10．

利根川次郎(2018)『これからの理科教育』群馬大学出版．

A→Zの順で記載してください。記載方法の詳細は本学会の論文誌『理科教育学研究』の投稿規程を参考にしてください。